

100年の物語が交差する庭 ~ 香りがつむぐ多世代交流 ~

企画団体: 社会福祉法人 福祉楽団
共同企画団体: United Flowers Inc.

社会福祉法人福祉楽団は、千葉県や埼玉県を中心に特別養護老人ホームや高齢者の訪問介護、障害者向けのデイサービスなどの施設を運営しています。
「コミュニティからイノベーションをおこすあたらしい仕事」をテーマに、地域と協働しながら福祉の枠にとらわれない活動を展開しています。
そんな福祉楽団が、2016年より成田市で開始した「杜の家なりた」は、特別養護老人ホームを中心に高齢者のデイサービス、障害者の作業所、障害児のデイサービス、保育所、ファブリケーションカフェを運営する福祉施設です。

【0 to 100】

杜の家なりたは、0歳児~100歳を超える人まで多様な世代が集う場所です。高齢者が子どもの面倒をみたり、子どもが高齢者に楽しみを提供したり、時には、高齢者をみんなで看取ることも。多世代が交流することで生まれるケアがここにはあります。
また、この空間は、児童や障害や高齢者という分野を越えた人達が集うだけでなく、特別養護老人ホーム等のサービスを利用する人だけが集まる場所ではありません。多様なニーズを抱える人と地域住民が気軽に集える交流をイベント等を通して生み出しています。
垣根を越えたケアが地域をちょっとだけ元気にします。

【企画コンセプト】

【100年の物語が交差する庭】

<杜の家なりた>には0歳から100歳まで、生まれも育ちも違う、様々な人々が集まります。
その人たちは他に一つとない、それぞれの物語を持っています。

庭の木々を眺めながら、自分たちが辿ってきた人生に想いを馳せる。
子供からお年寄りまで、ここで出会った人たちが、
各々の物語を交差させ、また新たな物語が生まれていく。

関わる人々と共に作り、育てていくような、
「物語の交差する庭」を目指して取り組んできました。

そして、私たちが取り組んできたこの庭に、これから新たな1ページを加えます。

「香り」がつむぐ新たな物語。
杜の家なりたの庭は、より多様な、より多くの世代を巻き込みながら、
成長し続けます。



地図データ © 2017 Google, ZENRIN

杜の家なりた(千葉県成田市下方686-1)



【PRポイント】

私たちの強みは、庭を使っでの地域貢献を目指した活動を、設立当初より既に行ってきたことです。
これまで、施設内の植物を活かし、様々なイベントを開催してきました。
私たちが目指しているのは、本企画によって街づくりを始めるのではなく、2016年春から育ち始めた「つながり」の物語を、さらに大きくしていくこと。
<杜の家なりた>を、花・植物をツールに、
地域を巻き込んだオープンスペースにすることで
→ **施設内コミュニケーションの活性化** (利用者×家族×職員)
地域内コミュニケーションの活性化 (地域住民×利用者×家族×職員)
を図ります。

誰が来てもいいし、誰がそこにいてもいい。
福祉楽団の目指す、開かれた場所が<杜の家なりた>の庭です。

<これまでの活動例>

《地域住民×利用者×子供×職員×家族》



毎月15日は地域の方々を招き一緒にご飯を作って食べる「ご飯の日」。

地元農家さんの産直や、地元商店さんの郷土料理販売など、地域を巻き込んだイベントとして大きく成長しています。



《職員×利用者×地域住民》



庭や樹木を通したストーリーや構想に関心を持ってもらう為に、庭をめぐるワークショップを開催。庭に愛着が湧き、利用者との話が盛り上がる風景も見られます。

《家族×利用者×職員etc.》



定期的に、花や植物を使ったワークショップを利用者とそのご家族向けに開催しています。苔玉制作や、フラワーアレンジメントなど、家族同士の会話や、職員も交えて普段とは違う会話に花が咲きます。世代と立場を超えた多様な風景が展開されます。

《地域住民×利用者×職員×子供etc.》



エントランスを飾るのは、近所の方が愛情こめて育ててきた樹齢50年以上のサツキ盆栽を譲り受け育てるオリジナル盆栽オブジェ。装飾台も、地域の方に譲っていた竹で制作して飾っています。

《子供×地域住民×職員×入居者》



シタカタ(施設所在地域の名前)工作室も設置して、地域の子供や職員の子供たちと一緒に樹木のネームプレートをオリジナルで作成しています。楽しみながら工作しながら、木の勉強会です。



旅ができる庭
 ・身近にある樹木で、懐かしい日々を思い出せる庭。
 地域性のある木で、各々のルート(生まれ故郷)や思い出(旅行先)を辿ることのできる庭。

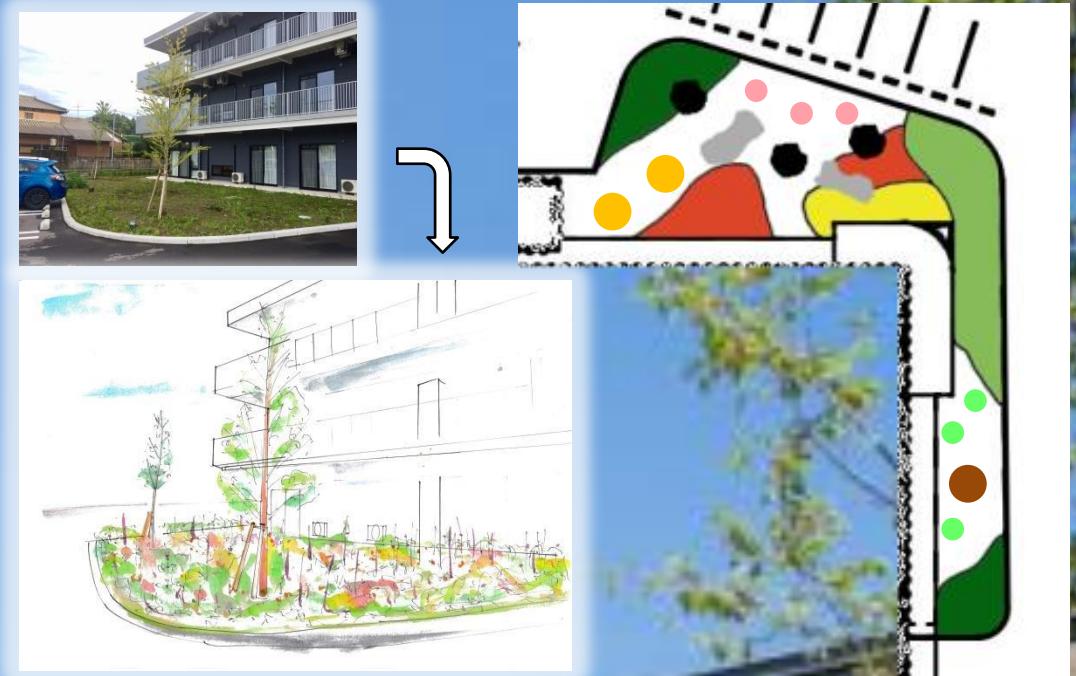
遊べる庭
 子供たちが安心して遊べる庭。既存の雑木林を活用したり、果樹を中心とした構成とすることで様々な体験学習の場にもなる庭。野菜を作る畑もある。

誘いの庭
 地域の人々を迎え入れる庭。近隣で見られる樹木を配することにより、周囲との調和を図っている。
 シンボルツリーにはハッサク。

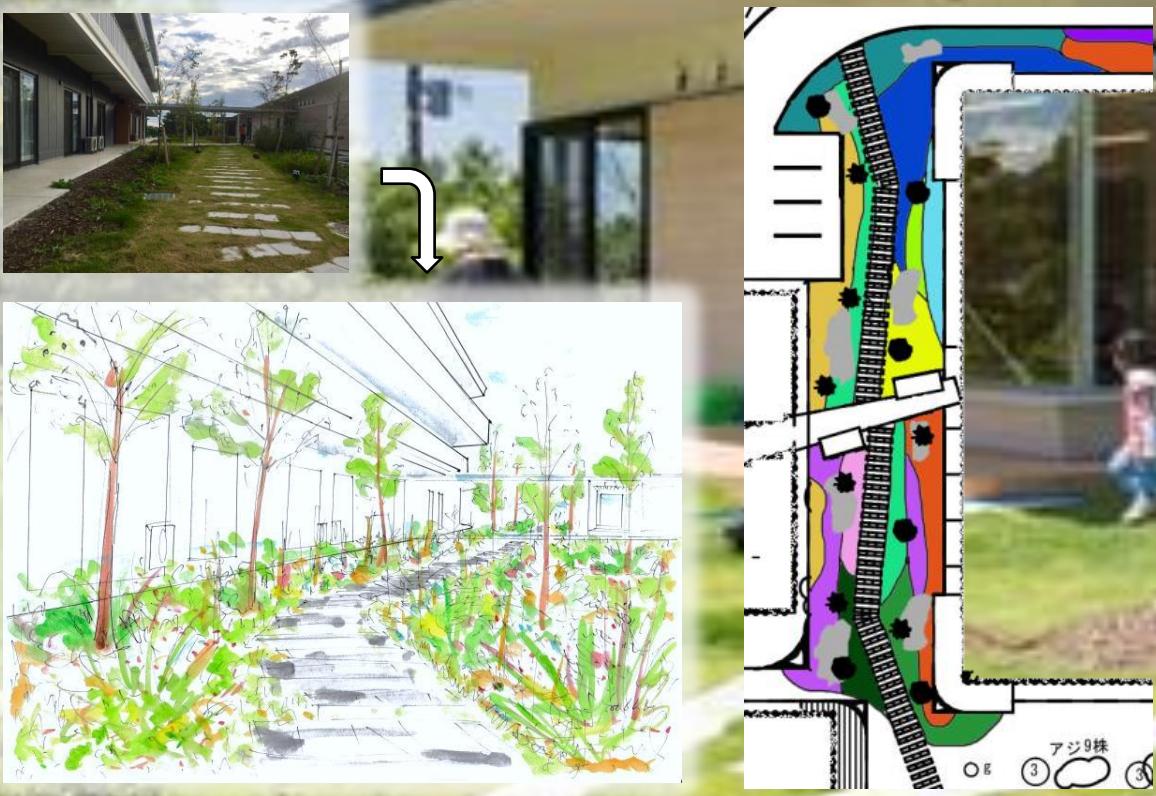
風を感じられる庭
 木々がそよぐ姿や、葉のすれあう音で風を感じられる庭。
 余白をのこした、向こう側(相手)を感じられる庭。

これまで取り組んできた「物語の交差する庭」に、**新たな+1ページ**を加えるべく、現状手薄となっている下記2エリアの充実を図ります。

旅ができる庭 に +1 story
 「旅ができる」庭のコンセプトをそのままに、香りや花・紅葉で季節感を演出し、「記憶」を呼び起こさせる庭を作り上げます。



風を感じられる庭 に +1 story
 「風を感じられる」庭のコンセプトをそのままに、下草にグラス類・ハーブを中心とした**ボーダーガーデン**とします。



《利用者×職員×地域住民 × 子供×家族》

- ・ハーブ収穫
- ・ハーブや香草を活用した**お茶会**
- ・ハーブティー制作workshopなど

《地域住民×利用者×職員》

- ・香りの樹木や葉花を利用したポプリ制作。
- ・生活空間、労働環境への**香りの還元**。
- ・快適空間化の推進

エリア	番号	植栽名	数量
旅	a	キンモクセイ	2
	b	サザンカ	3
	c	ウメ	3
	d	ビワ	1
風	1	ユリ	20
	2	チャノキ	40
	3	ツツブキ	40
	4	ドウダンツツジ	50
	1	アベリア	70
	2	ラベンダー	80
	3	ローズマリー(立性)	50
	4	ローズマリー(這性)	40
	5	クチナシ	20
	6	ススキ	40
	7	タイム	30
	8	バジル	100
	9	レモングラス	50
10	レモンマートル	20	
11	ジンチョウゲ	60	
12	オレガノ	40	
13	シソ	30	

【食とのコラボレーション】

- ・自社団体が生産・加工している豚肉「恋する豚」シリーズと、収穫したハーブ類や可食植物とのコラボレーション。
- ・「ご飯の日」や、配膳メニューへの**オリジナルメニュー**を追加。杜の家なりの**オリジナルサラダ**の登場。
- ・香りのストーリーが追加された**新たな地域イベント**の開催。
- ・杜の家なりの**オリジナルBBQイベント**。
- ・地域住民との**大収穫祭**

